

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

校種・学年 1・2年

教科等 生活科

単元（題材）名 「たのしいあきいっぱい」
「うごくうごくわたしのおもちや」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

身の回りの自然や社会は、自分に何を教えてくれるのだろう。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

自然の不思議なこととは、何だろう。
なぜ、遊びを創り出すと楽しいのだろう。

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

どのみを使うと楽しいおもちゃができるかな。

単元計画の
構想を立てる